

令和6年6月処方箋料等算定漏れ疑い患者一覧について

6月3日提供の修正プログラムに不具合があり、投薬の入力で処方箋料など自動算定されないことが確認されました。

院外処方だけでなく院内処方でも処方料などが自動算定されていない可能性がありますので、算定されていない疑いがある会計データを調査し、該当する会計情報の一覧表を作成するプログラムを提供します。

統計プログラムを組み込み、処理を実施して一覧表が作成された場合は、内容を確認して診療行為入力から会計データの訂正を行ってください。

プログラムは、月次統計処理から実行できますので、使用する場合はシステム管理で登録が必要です。

システム管理の登録

- (1) 管理コードに 3002「統計帳票出力情報（月次）」を選択します。
- (2) 区分コードに登録する空き番号を入力します。
- (3) 有効年月日を空白のまま Enter キーを入力します。
“00000000” ~ “99999999”
- (4) 「確定」をクリックします。
- (5) 「複写」をクリックします。
- (6) 一覧の中から「令和6年6月処方箋料等算定漏れ疑い患者一覧」をクリックし、「確定」ボタンをクリックします。
- (7) 「登録」ボタンをクリックします。

月次統計業務から処理を行います。

パラメタ説明

令和6年6月診療分の会計データを対象とします。

終了日：何日までの診療日を対象とするか指定できます（指定する場合は2桁で入力）。

省略した場合は月末までとします。

CSV区分：1 CSVデータを作成します。

- ・投薬の入力があり処方料又は処方箋料の算定がない会計情報をレポートします。
- ・レポートでは何が算定漏れであるかは分かりませんので会計データを見直します。
- ・レポートされた情報は必ずしも算定漏れであるとは限りません。